

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	担当部署	最新の進捗状況等
町会加入者減。未加入者は市民税をアップするなどして全員が加入するようにしてはどうか。	法律上難しい。加入率向上や地域コミュニティ活性化などの取組みについて、好事例を取りまとめ、校区長や町会長に情報提供するよう担当課に指示している。	自治振興課	税率の引き上げにつきましては実施困難であると判断しています。なお、加入促進につきましては、引き続きそれぞれの事情に応じて個別に対応するとともに、校区長会議等を通じて適切な情報提供に努めています。
岡山町公民館の建設を。	慎重に調整を進めている。	生涯学習課	現在は旧久米田青少年会館施設を、岡山町の町会活動にご利用いただいています。
栄川が増水しあふれそうになる機会が増えた。用水路からの流れ込みが急増。	栄川の用水路の雑草対応の要望書を受理した。今後適切に対応していく。	下水道河川整備課	毎年、出水期前（5月初旬）には雑草及び土砂の撤去を実施しています。
交通の便が悪い　高齢者が多い地域。	路線バスの利用が困難などの公共交通の空白地域については、「地域主体による生活交通導入支援に係るガイドライン」を策定するなどの準備を進めている。	交通まちづくり課	「地域主体による生活交通導入支援に係るガイドライン」に基づき、引き続き地域における取り組みへの支援を推進してまいります。
岸和田駅周辺にホテルを誘致してはどうか。重ねて庁舎跡地も景観に合った宿泊施設を誘致すればどうか。	岸和田市に足を止めてもらうためにホテルの誘致は積極的に取り組んでいきたい。庁舎は令和13年4月に福祉総合センターの横へ移転。庁舎跡地の活用も考えていきたい。 工場や倉庫、オフィスなどと同様に市内への企業立地を促進するため、助成金を交付することにより誘致支援を図っている。 庁舎跡地の活用については、まちづくりの観点からの構想が必要であり、庁内横断的に様々な可能性を検討する。 駅前ホテルの誘致については、令和7年10月よりホテル事業者を対象にサウンディング型市場調査を実施し、誘致に向けた事業者の意向調査や各種条件の整理を行う予定。	企画課 産業政策課 観光課 都市計画課 成長戦略課	ホテル等の宿泊施設を新設する事業者に対して助成金を交付する制度を設け、新規立地の促進を推進しています。また、現庁舎の跡地利用につきましては、新たな観光客を誘致する仕組みも含め、効果的な有効活用策に向けた検討を進めてまいります。
ゴミ出しのルールなど守らない住民が多い。市としても対策に協力して欲しい。立て看板の設置や防犯カメラの設置など。防犯カメラ・電気代など補助金増額希望。	外国人がルールわからないというケースもある。簡易なものではあるが、ごみ出し曜日を守るなどの啓発看板設置など行っている。また、安心なまちづくりに防犯カメラは必要だと思う。 外国の方にも、正しいごみの出し方を知っていただくために、令和6年度及び令和7年度に7ヵ国8言語対応の「ごみの出し方」を作成し、ホームページや印刷物で利用できるよう対応している。	廃棄物対策課	
貝塚市では地域担当制（町会が担当の職員に相談する）があった。	ご意見は参考にさせていただく。	自治振興課	
市民協議会活動のありかたについて、部会メンバーの選出が容易でない。	活動の担い手が減り、ご苦労されていると認識している。	自治振興課	
防災無線が聞こえない。	防災行政無線について、近年住宅の気密性が向上しており、大雨時には雨が音をかき消すとともに、窓やカーテン、雨戸を閉めるなど、ますます防音性が向上することにより、室内では聞こえないケースがどうしても生じてしまうなど、一定の限界がある。そのため、放送後72時間、放送と同様のアナウンスが流れる聞き直しダイヤルを設定している。その他、エリアメール、市公式SNSなど、複数のメディアを補完的、多重的に用いた防災情報の発信を行っている。	危機管理課	防災行政無線の屋外子局につきましては、音の到達範囲等を加味して設計されており、単に増設すると音の干渉により内容が聞き取りにくくなる恐れがあります。また、室内に届く音量に設定した場合、子局直下の音量が過大となるため増設は困難です。本市としては、複数のメディアを多重的に用いた情報発信により、確実な情報伝達に努めてまいります。
市長には今後どんなことをしていくのか明確に打ち出してほしい。	インフラ整備は、町の発展に大きな影響を与える。岸和田駅周辺を含め、商店街を活気づけたい。	都市計画課	
今木町交差点ファミリーマートから和歌山方面道路延伸計画はどうなっているか。住民説明がないので不安。	都市計画道路「大阪岸和田南海線」の延伸計画については、現在、事業化の目途は立っていない。一方、当該計画路線のうち、現今木町10号線（約130m）においては、大阪府が先行買収した用地を有効活用し、部分的な道路拡幅（約60m）を実施することで、地域の交通安全性を高める計画を進めてきた。令和7年度には地元説明会を重ねてきたが、最終的な合意形成に至ることが困難となり、令和7年12月に拡幅改良工事の中止が決定した。今後は、地元要望や社会情勢等を勘案しながら、必要に応じて再検討する。	道路整備課	
泉州山手線・田治米畑町線の早期延伸を希望。	泉州山手線の整備（府事業）については、令和6年度より工事の準備段階である測量業務や道路設計等に着手されているが、山直東地区まちづくりの進捗と歩調を合わせつつ、今後概ね10年間で岸和田中央線までの約2.3kmの整備が予定されている。また、田治米畑町線についても上松の方から工事を進めていく。	都市整備課 道路整備課	令和7年12月の山直東土地区画整理事業の認可を受け、大阪府は令和8年2月に泉州山手線（山直工区）の詳細設計業務を発注済みです。今後はさらなる府市連携のもと、早期延伸に向けた取り組みを推進してまいります。また、田治米畑町線につきましては、令和8年1月30日付での事業認可期間の延伸を受け、引き続き事業の推進を図ってまいります。
念仏橋水管橋止水弁が壊れている。	上水道は企業団に移管されたが、要望していく。なお、念仏橋の水管橋の空気弁フランジ部の漏水については、水道センターに確認したところ、昨年補修済みとのこと。	岸和田水道センター（外部）	
お買い物割引チケット事業はしないのか。	物価高騰に直面する市内事業者を支援するため、市内の加盟店舗等で使用できるプレミアム付デジタル商品券を発行する。プレミアム率30%、利用期間11月4日～12月31日まで。	産業政策課	令和8年度に多くの方にご利用いただけるよう、地域ポイントを活用したプレミアム商品券事業の実施を予定しています。
若い住民を呼び寄せる事業を。	2学期から小中学校の学校給食費の無償化を実施。そのほか、子育て世代への施策の充実を図りたい。	企画課	令和8年度施政方針に基づき、「子育て世代に選ばれる岸和田」、「教育の充実」及び「スポーツによる地域の活性化」に資する各種施策を推進しています。